

★チャレンジ！夢に向かって★

～ふるさとを愛し、一人一人が「か・が・や・く」国見の子の育成～

命を守る体験！全校着衣泳！！

9月4日（水）の5校時に、水泳指導でお世話になっている〇〇〇〇先生を講師にお迎えし、着衣泳を行いました。着衣泳は服を身に付けたまま行う水泳学習です。学習指導要領では、小学校高学年の水泳に「安全確保につながる運動」が追加され、着衣泳についても「着衣のまま水に落ちた場合の対処の仕方は各学校の実態に応じて積極的に取り扱う」としており、令和5年8月の大仙市議会の一般質問においても、着衣泳について取り上げられています。そこで、今年度は万一のときに命を守るための対処法を学ぶために、全校児童に着衣泳を体験してもらいました。

着衣泳の体験では、肺の空気を大事にしながらかき足で泳ぐ方法や持ち物に備わっている浮力の助けを借りながら水に浮く方法、さらにはズボンを使って浮く方法など、様々な体験を通して学びました。また、溺れている人を直接助けるのは大人でも危険な行為です。そこで、冷静にランドセルなどの道具を使って助ける方法も学びました。

今年の夏も水の事故（特に川や海）で子どもの尊い命が失われています。プールと違い、川や海は透明度も低く、流れや深みがあります。着衣泳の水泳学習を通して、水に落ちても慌てずに「浮いて待つ」ことを意識すること、そしてその方法を学ぶことができました。今回の学習を通して、自分の命を自分で守る（自助）ために、よく考え、正しく行動できる子どもになってほしいと願っています。

なお、この着衣泳をもって今季の水泳学習を終えました。保護者の皆様には、これまで子どもたちの健康管理や水泳用具等の準備をしていただき、ありがとうございました。



御礼

8月22日（木）から本日まで、大仙市東部学校給食センター空調工事のため、外部からの弁当（白ごはんとおかずセット）の提供が行われてきました。それに伴い、牛乳の提供もできなかったため、ペットボトル等の追加をお願いしてきました。来週から通常通りの給食になるため、牛乳の提供も始まります。保護者の皆様の御理解と御協力、ありがとうございました。